

諮 問 書

平成 28 年 5 月 30 日

南牧村学校づくり委員会 様

南牧村長 大村 公之助

次に掲げる事項について、下記理由を添えて諮問します。

今後の南牧村立小・中学校の望ましい教育環境の在り方とその実現に向けた方策について意見を求める。

(理由)

本村は、全国的な例と同様に急激な人口減少が見込まれ、教育においては、村立小・中学校の児童・生徒数の減少は、学校規模の縮小をもたらし、学校活力の低下が懸念されるなど、様々な課題を生むものと予想される。また、三校の建築年次が近く、30数年を経過したことから老朽化による弊害を発生させている。

このような状況の中で、一人ひとりの個性や能力を重視した教育を進めるため、生徒の多様な希望や学習意欲に応えうる条件整備は喫緊の課題である。さらに一層の社会の変化や児童生徒数の減少に対応して、南牧村の学校教育はどうあるべきかを考えるとともに、この郷土南牧村に根差した魅力ある学校づくりを進める観点から具体的な方策を明らかにしていく必要がある。